

The 5th International Conference on Pre-modern Japanese Texts

第 5 回



古典籍共同研究事業センター

日本語の 歴史的典籍 国際研究集会

大規模学術フロンティア促進事業「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」

2019
令和元年

11月

15日
(金)

入場
無料

聴講
自由

LIVE
配信

場 所：国文学研究資料館大会議室（東京都立川市緑町10-3）
主 催：大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館



『浦しま』（国文学研究資料館蔵）DOI: <https://doi.org/10.20730/200017771>（当該画像: <https://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/200017771/viewer/17>）

連続開催 令和元（2019）年11月16日（土）、17日（日）

第43回国際日本文学研究集会

特別講演 ゲイ ローリー 教授（早稲田大学法学学術院（法学部））



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館

問い合わせ先：

古典籍共同研究事業センター共同研究係

E-mail: cijinfo@nijl.ac.jp

11:00
開会の挨拶

ロバート キャンベル Robert CAMPBELL
(国文学研究資料館長)

11:05
機構挨拶

佐藤 信 SATO Makoto (人間文化研究機構理事)

11:10
趣旨説明

齋藤真麻理 SAITO Maori (国文学研究資料館教授)

11:15～11:55
研究報告「総合書物学について」

“Comprehensive Bibliographical Studies”
谷川恵一 TANIKAWA Keiichi (国文学研究資料館教授)

11:55～13:10 ランチセミナー

13:10～14:00

基調講演「源氏流いけばな－源氏物語といけばなのコ
ラボレーション－」

“Genji-school *ikebana*: A Collaboration between Flower-arrangement
and the *Tale of Genji*”

岩坪 健 IWATSUBO Takeshi (同志社大学教授)

14:00～14:15 休憩 (15分間)

14:15～15:55

パネル発表

国際共同研究「中近世日本における知の交通の総合的研究」

“Interaction of Knowledge from the Medieval to the Early Modern Period”

概要説明：ダヴァン デイディエ DAVIN Didier
(国文学研究資料館准教授)

登壇者 1：芳澤勝弘 YOSHIZAWA Katsuhiko
(花園大学国際禅学研究所顧問)

「〈直指人心〉から〈曲指人心〉へ」
“From “Pointing Straight to the Human Mind” to “Pointing
Round to the Human Mind””

登壇者 2：猪瀬千尋 INOSE Chihiko
(名古屋大学大学院人文科学研究科附属人類文化遺産テクス
ト学研究 (CHT) センター研究員)

「中世の仏教と音楽－書物という“知”を軸に」
“Medieval Buddhism and Music: With a Focus on Texts as a
Form of “Knowledge””

登壇者 3：ダヴァン デイディエ DAVIN Didier
(国文学研究資料館准教授)

「近世初期の日本人が見た“公案”と“看話禅”－
仮名法語を中心に」
“*Kōan* and *kanna-zen* Practice as Seen in Japanese Society at
the Beginning of the Early Modern Period: Examining
Vernacular-language Sermons (*kana-hōgo*)”

コメンテーター：堀川貴司 HORIKAWA Takashi
(慶應義塾大学附属研究所斯道文庫教授)

会場案内



- 多摩都市モノレール利用の場合
JR立川駅下車、多摩モノレール立川北駅に乗り換え、高松駅下車、徒歩10分
- 立川バスの場合
JR立川駅北口2番のりば乗車の場合
「立川学術プラザ」バス停下車、徒歩1分または「裁判所前」バス停下車、徒歩5分
JR立川駅北口1番のりば乗車の場合
「立川市役所」バス停下車、徒歩3分

15:55～16:10 休憩(15分)

16:10～17:10

ラウンドテーブル－コンソーシアム構築に向けて－
テーマ：国際化する研究環境－人文学の場合－(仮)

“Internationalization of the Research Environment :in the Case
of Humanities (a working title)”

司 会：ロバート キャンベル Robert CAMPBELL
(国文学研究資料館長)

登壇者：

17:10

閉会の挨拶

谷川恵一 TANIKAWA Keiichi (国文学研究資料館副館長)

本チラシには「新日本古典籍総合データベース」所収の古典籍画像を使用しています (<http://kotenseki.nijl.ac.jp/>)。このデータベース所収の画像のうち国文研所蔵資料はCC BY-SA 4.0で公開していますので、どなたでもクレジット表示をするだけで、自由にご利用いただけます。クレジット表示は、利用条件 (<http://kotenseki.nijl.ac.jp/page/usage.html>) をご確認ください。

なお、同データベース所収の他機関所蔵資料については、それぞれの所蔵機関ごとに利用方法が異なりますので、所蔵機関の利用案内を必ずご確認ください。詳細は利用条件のページをご覧ください。



新日本古典籍総合データベース



利用条件